

基本方向

《I》命を守る道づくり

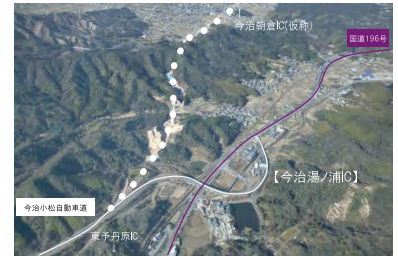
大規模災害による被害を最小限にとどめるための災害対策活動を実施する上で大きな役割を果たす

実施施策①

高速道路ネットワークの早期形成と活用

- ミッシングリンクの解消に向けた整備
(四国8の字ネットワークの南予延伸、今治小松自動車道、大洲・八幡浜自動車道)
- 暫定2車線区間における4車線化の推進
- 地域高規格道路の整備(松山外環状道路、大洲・八幡浜自動車道等)
- インターチェンジへのアクセス道路や追加インターチェンジの整備

災害に強く、地域の活性化や産業振興の基盤となる道路ネットワークの形成を推進します。



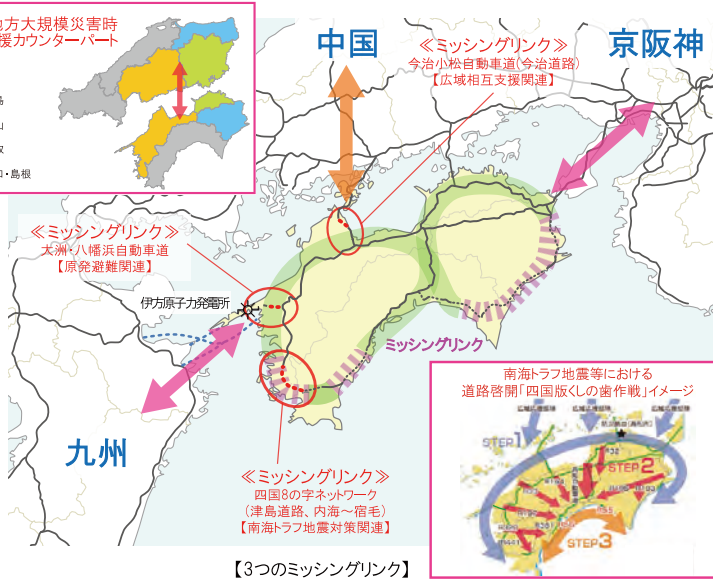
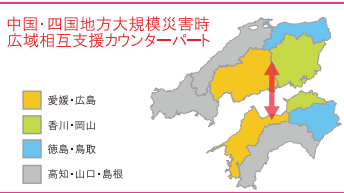
【今治小松自動車道(今治道路)】
【広域相互支援関連】



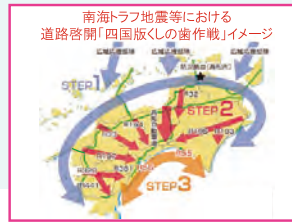
【大洲・八幡浜自動車道 八幡浜IC完成イメージ】
【原発避難関連】



【四国8の字ネットワーク(宇和島道路)】
【南海トラフ地震対策関連】



【3つのミッシングリンク】

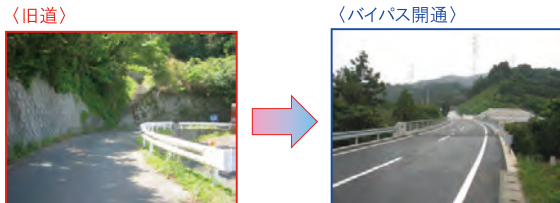


実施施策②

災害に備える道路の整備

- 原発避難道路の整備(大洲・八幡浜自動車道、UPZ※内道路)
- 緊急輸送道路の整備
- 津波浸水想定区域からの避難・救援道路の整備
- 孤立解消に資する道路の整備
- 橋梁の耐震化、トンネル保全、法面等防災

四国で唯一の伊方原子力発電所での万が一の事故や南海トラフ地震に備えるとともに、近年のゲリラ豪雨等による被災状況を踏まえ、安全で信頼性の高い道路網を確保するなど、避難や災害対策活動を実施する上で大きな役割を果たす道路整備を推進します。 ※原発から概ね半径30キロ圏域



【一般県道 鳥井喜木津線(緊急輸送道路・原発避難ルート)】



橋脚補強
(コンクリート巻立)



剥落防止工
(炭素繊維シート貼付け)



落石防止工(落石防護網)



落石防止工(ワイヤーロープ掛け工)

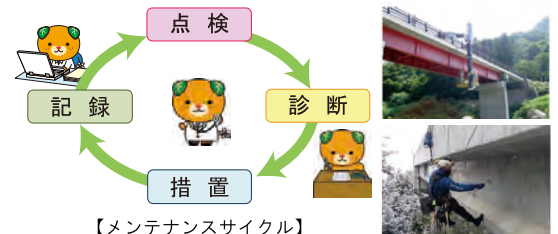
【各種防災対策】

実施施策③

いつまでも安心して使える道路の保全と管理

- 道路施設におけるメンテナンスサイクルの構築
- 適切な維持管理、修繕・更新等の計画的な実施

「予防保全型修繕」によるライフサイクルコストの縮減等を図るなど、適切な維持管理を実施します。



【メンテナンスサイクル】

基本方向 《Ⅱ》暮らしを支える道づくり

日常生活における買い物や通勤・通学、通院等の安全・安心で快適な暮らしを支える上で欠かせない

実施施策④

いつも利用する生活基盤道路の整備

- 生活拠点を結ぶ地域道路ネットワークの整備
- 魅力ある集約型街づくりと連携した街路の整備
- 離島架橋による行政の効率化、利便性の向上
- だれもが安心して通行できる交通安全対策
- 安全で快適な自転車利用環境の整備

快適な日常生活や地域間交流・連携を支える道路整備を推進するとともに、車だけでなく歩行者や自転車利用者等にも配慮した道路空間を整備します。



【(国)378号 依津バイパス 依津玉津トンネル】



【(街)西町中村線】

実施施策⑤

都市環状道路等の整備

- 市街地における渋滞を解消する環状道路、立体交差、バイパスの整備
(松山外環状道路、J R松山駅付近連続立体交差 等)
- 空港・港湾等の交通拠点アクセス道路の整備

自動車交通の円滑化を図るとともに、産業振興等の促進につながる道路の整備を推進します。



【一般県道 新居浜東港線】



【J R松山駅付近連続立体交差事業】



【松山外環状道路】

基本方向 《Ⅲ》未来を拓く道づくり

農林水産品や工業製品の輸送、観光周遊等の地域における多様な産業の維持や活性化を支援する上で必要

実施施策⑥

産業の活性化や地域づくりを支援する道路の整備

- 地域経済を支える産業の活性化を支援
- 交流人口の拡大を図る観光振興を支援
- 地域資源を活用した個性ある地域づくりを支援

地域活性化を促進させるための、県産品の生産地と集積・出荷拠点等を結ぶ道路や地域の核となる拠点地域とその周辺の道路整備を推進します。



実施施策⑦

多様な利用形態に応じた道路の活用

- 愛媛マルゴト自転車道の整備
- 多様な交通手段の連携による地域振興
- ICTの活用による道路管理の高度化

「サイクリングパラダイス愛媛」の実現に向けて、ソフト施策と連携しながら「愛媛マルゴト自転車道」の整備などを推進します。また、県、松山市、鉄道事業者等で構成する「松山空港アクセス向上検討会」で、路面電車延伸について検討が進められています。



【愛媛マルゴト自転車道 イメージ】

【多様な交通手段の連携】